

# 札幌支部活動報告

## 1. 活動方針

### 深め、育て、広めてきた研究の成果が発揮される 全道大会へ

第53回北海道学校体育研究大会の成果と課題を踏まえ、平成30年度に新研究主題を設定し、その具現化を目指した取り組みを行ってきた。「深める」を目的とした各ブロックでの授業づくりや冬季学習会、「育てる」を目的としたチャレンジ授業、「広める」を目的とした実技研修会や出前研修を行ってきた。昨年度、コロナ禍においてチャレンジ授業に重点を置き、それぞれのグループのテーマを基に実践を行い、研鑽を深めてきた。改訂された学習指導要領の内容を踏まえ、各授業において「単元構造図」を作成することで、一般化を図るとともに教師が見通しをもって意図的、計画的に子どもの資質・能力を育成する授業についての理解を深めてきた。

人との距離に留意する現状が続いているが、大会への取組を通して「人をつなぐ」全道大会の実現できた。

## 2. 業務内容・分担

### (1) 研究活動の推進

#### 【部長】

- ・1年間の運営計画作成と体研連との連携
- ・研究主題のプレゼンテーションの整理、事務局次長との折衝
- ・全道大会授業チームの授業づくりサポート

#### 【副部長（小学校3名、中学校1名）】

- ・授業検討推進日程作成
- ・事務局資料作成（副部長が輪番で行う）
- ・事務局会での報告（小学校副部長）

#### 【部員】

- ・各授業校授業づくりチーフ（1名）
- ・授業づくり           ・授業映像記録、編集計画、ライブ配信カメラ計画

### (2) 夏季実技研修会（今年度中止）

### (3) 冬季学習会（全道大会のため中止）

### (4) 出前授業（今年度中止）

### (5) 研究部プロデュース授業（今年度中止）

### (6) 北海道学校体育研究連盟との連携

### 3. 全道大会に向けて

#### ○全道大会授業（4校）

【全道大会授業者（全道授業）】担当：村上（小学校）、片山（中学校）

会場	授業者	所属校	担当学年	撮影日	ブロック長	授業づくりチーフ
伏見小会場	秋元 来舞	札幌市立伏見小学校	3年生	10/8	浅野	余田
資生館小会場	渡辺 佳幸	札幌市立資生館小学校	5年生	10/8	上木	佐藤洸
厚別中会場	高橋 利幸	札幌市立厚別中学校	2年生	10/8	飯嶋	白川
美香保中会場	曾我 亮太	札幌市立美香保中学校	3年生	10/20	岡本	佐藤光

研究部のブロック長（伏見…浅野、資生館…上木、厚別…飯嶋、美香保…岡本）が4校の責任者となり運営していく。また、授業づくりチーフ（伏見…余田、資生館…佐藤洸、厚別…佐藤光、美香保…白川）が授業者と話し合い、授業検討の回数や日時の調整、話し合い内容の検討を行っていく。

作成するものは、指導案の頭書き、単元構造図、領域別系統表、評価規準、本時案。形式については、研究部で検討していく。

### 4. 研究発表について

#### ○研究発表（6校）

【研究発表者】担当：樺澤

	学校名	発表者	実践学年	撮影日	領域・単元	視点	授業づくりチーフ
1	緑丘小学校	佐藤 洸輔	6年生	10月中旬	ホッケー	1	石黒
		早川 詩織	6年生	10月中旬	ソフトバレーボール		
2	西岡北小学校	本田 竣士	6年生	11月25日	ソフトバレーボール	2	生駒
		仲川 和磨	3年生	11月25日	テニス		
3	北九条小学校	蝦名 裕貴	5年生	10月中	表現	3	吉野
4	宮の森小学校	西村 勇吾	1年生	7月	体づくりの運動遊び	1	河本
		深澤 昇暉	6年生	7月	体づくり運動		
5	三角山小学校	辰田 洋人	3年生	9月	ハンドボール	2	田牧
6	白楊小学校	中塚 宗太	5年生	12月	マット運動	3	大藪

1月7日（金）当日に6会場に分かれて、7分の研究発表を行う。視点1～3から1つ焦点化した実践発表を行う。視点については、研究部が指定する。授業づくりチーフが発表者と話し合い、発表領域や撮影日を調整し決定していく。チーフは授業日に撮影に行くことを基本とするが、感染状況に鑑みて、発表者にもお願いすることも考えられる。

### 4. 成果と課題

○各校の責任者と授業づくりチーフが細やかな配慮を重ね、授業者をバックアップできた。授業当日は、子どもが生き生きと学習する姿が見られる素晴らしい授業となった。

○研究発表では、9名の授業者が研究理論の具現化を目指して実践・発表をした。どの発表も質が高いものとなり、人材発掘・育成の観点からも成果があった。

●各授業から見られた課題を全国大会に向けて整理するとともに、引き続き人材育成・発掘の視点をもって活動していく。